

答 申 書

平成26年12月19日

伊達市環境審議会

平成26年12月19日

伊達市長 菊 谷 秀 吉 様

伊達市環境審議会
会長 結 城 知 一

平成26年度版伊達市環境白書について（答申）

平成26年11月7日付により諮問のありましたこのことについて、下記のとおり答申します。

記

1. 環境白書全体について

文字が大きくなり見やすくなったことは評価されるが、グラフについてデータの対象期間が不統一で、また、2～3年の短期表示が多く変化が見えにくい状況です。

このため、データ対象期間については5年で統一し、資料編もグラフを多用し、視覚的に分かりやすくなるよう工夫改善を図られたい。

また、環境白書は毎年発行されておりますが、資料編については随時ホームページ等で公表されている内容もあることから、3年ごとに発行するなど次年度へ向けて検討していただきたい。

2. 個別施策について

微小粒子状物質（PM2.5）について、市では測定を実施していないが、室蘭市等で注意喚起が発動された場合の市民周知方法として、ホームページに加え、地域FM放送の有効活用を図っていただきたい。

3. 市民意見について

市へ提出された市民意見は、環境保全につながる貴重な意見・提案であり、施策の策定・実施における検討資料として参考にすること。